

学年	科	コース	教科	単位数	担当者
2	電子機械工学科		電子機械	2	溝端
担当者(担当クラス)		2年2組			
<b>この科目を履修するための条件や準備</b>					
日頃から機械製品・電子製品・情報機器に関心を持つように心がけること。 ノート・教科書を必ず用意すること。					
<b>この科目のねらい 目標</b>					
機械のメカニズムや電子部品・電子回路に関する探求心を高める。 メカトロニクス(機械技術・電子技術・情報技術の融合)に関する知識を身に付ける。					
<b>具体的な指導方法</b>					
定期考査ごとにノートチェックを行う。プリントを使用して問題演習を行う。					
<b>使用教材</b>					
<b>使用する教科書</b>			<b>使用する副読本</b>		
7実教出版 工業 321 電子機械			自作プリント		
<b>評価方法</b>					
定期考査(年間5回)・平常点(授業態度・提出物・出席状況など)などで総合的に判断する。					
<b>年間授業計画</b>					
<b>I. 1学期中間考査まで</b>					
教科書2～22ページ 第1章 電子機械と産業社会					
教科書66～74ページ 第3章 センサとアクチュエータの基礎 1節 センサの基礎					
<b>II. 1学期期末考査まで</b>					
教科書75～84ページ 第3章 センサとアクチュエータの基礎 2節 機械量を検出するセンサ					
3節 物体を検出するセンサ					
<b>III. 2学期中間考査まで</b>					
教科書85～109ページ 第3章 センサとアクチュエータの基礎 4節 その他のセンサ					
5節 アクチュエータの基礎					
6節 アクチュエータ駆動素子とその回					
<b>IV. 2学期期末考査まで</b>					
教科書110～135ページ 第3章 センサとアクチュエータの基礎 7節 アクチュエータとその利用					
第4章 シーケンス制御の基礎 1節 制御の基礎					
<b>V. 学年末考査まで</b>					
教科書136～150ページ 第4章 シーケンス制御の基礎 2節 シーケンス制御回路の基礎					
3節 プログラマブルコントローラ					